

『新型コロナウイルスへの対応・対策』 アンケート ご協力のお願ひ（12月3日）

シンガポール日本商工会議所、ジェトロ・シンガポール事務所

各社における新型コロナウイルスへの対応状況につき、ご回答にご協力を頂けますと幸いです。ご回答頂きました内容は、シンガポール日本商工会議所及びジェトロ・シンガポール事務所にて確認させていただきます。回答者情報欄以外の情報を、随時、ご回答頂きました皆様とシェアさせていただきます。

※集計結果は、一定期間が経ちましたら、ウェブサイト等で公開をさせていただきます。

（記載頂きました E メールアドレスへ随時、集計結果をお送りします。）

尚、本アンケートにつき、締切は、下記とさせていただきます。

第1次締切：12月7日（火）12時 第2次（最終）締切：12月10日（金）12時

<本件担当>

JCCI 事務局（担当：清水） E-mail: info@jcci.org.sg

JETRO シンガポール事務所（担当：藤江） E-mail: SPR@jetro.go.jp

【回答者情報】

社名・氏名・E メールアドレス・TEL

従業員数（選択） a. 1～10 人、 b. 11～50 人、 c. 51 人以上

業種（選択）、 a. 製造業（販社を含む）、 b. 非製造業

【質問】

1. 10月以降の各種対応状況についてご回答下さい。

○EPの申請状況について

設問：10月に入ってから新規でEPの申請をしましたか。（必須）

回答選択肢：

- 申請対象者なし
- 申請対象者がいるが断念した
- 申請をして承認された
- 申請をしたが承認されなかった
- 申請をしたが結果待ちである

<上記で「申請対象者がいるが断念した」と回答された方のみご回答下さい>

断念した理由・内容をご記入下さい

自由記述欄：

＜上記で「申請をされた方」は申請してから結果連絡までどれくらいの日数を要しましたか。
(複数ご申請されている場合は、平均日数をご回答下さい。)(必須)＞

回答選択肢：＜承認＞当日～3日 4～6日 7～13日

14～20日 21～27日 28日以上

＜非承認＞当日～3日 4～6日 7～13日

14～20日 21～27日 28日以上

※3日(月)に申請、次週10日(月)に結果通知の場合→”7日(7～13日)”

＜上記で「申請をしたが承認されなかった」と回答された方のみご回答下さい＞
貴社のローカル比率(シンガポール人+PR)をご回答下さい。

選択肢：33%以下 34～50% 51～66%未満 67%～80% 81%以上

承認されなかった方のご役職や理由が分かればご記入下さい

自由記述欄：

これまで承認されていた条件で、今回は承認されなかった例があればご記入ください。

自由記述欄：

設問：EP申請時、①従業員が10名よりも少ない、②対象者の月給がS\$20,000を上回る、③ICT
を利用する、といった際には“MyCareersFuture”での公募は必要とされませんが、これらの条件
に合致するにも関わらず、“MyCareersFuture”への掲載を求められたことはありますか。

選択肢：対象となるEP申請者はいない

対象となる方のEP申請時、掲載は求められなかった。

対象となる方のEP申請時、掲載を求められた。

＜上記で「対象となる方のEP申請時、掲載を求められた。」と回答された方のみご回答下さい＞
掲載を求められた理由や背景などが分かればご記入下さい。

自由記述欄：

○DPの申請状況について

設問：10月に入ってから新規でDPの申請をしましたか。

回答選択肢：申請対象者なし

申請対象者がいるが断念した(理由・内容；自由記述)

申請をして承認された

申請をしたが承認されなかった

申請をしたが結果待ちである

<上記で「申請対象者がいるが断念した」と回答された方のみご回答下さい>

断念した理由・内容をご記入下さい

自由記述欄：

<上記で「申請をされた方」は申請してから結果連絡までどれくらいの日数を要しましたか。

(複数ご申請されている場合は、平均日数をご回答下さい。)(必須) >

回答選択肢：<承認>当日～3日 4～6日 7～13日

14～20日 21～27日 28日以上

<非承認>当日～3日 4～6日 7～13日

14～20日 21～27日 28日以上

※3日(月)に申請、次週10日(月)に結果通知の場合→”7日(7～13日)”

<上記で「申請をしたが承認されなかった」と回答された方のみご回答下さい>

承認されなかった方のご役職や理由が分かればご記入下さい

自由記述欄：

2. 出勤体制について

設問：11月日以降の従業員の1週間の平均出勤率予定に一番近いものをお選び下さい。

(出勤率=出勤した日数÷全労働日×100)

選択肢：0～25% 26～50% 51～75% 76～100%

設問：2022年1月1日以降、ワクチン接種者または、過去270日の間に感染して回復した人のみが出社することが可能となり、ワクチン未接種者については出社前に、指定検査所で検査を受ける必要があります。そこで、出勤が必要となる未接種者へはどのような対応を予定していますか。

(医療上、打つことができない方等、特別なケースを除く)

- ・未接種者はいない
- ・未接種者がいる(次問へ)
- ・未接種者がいるか分からない(次問へ)
→未接種者がいる、いるか分からない場合の対応についてご回答下さい。
- ・PETを受けさせた上で他従業員と同様に出勤させる。
- ・PETを受けさせた上で他従業員よりも出勤日を減らし出勤させる。
- ・在宅勤務で取り組めるポジションに配置転換する。
- ・無給休暇とする。
- ・その他(自由記述：)

3. MOMによる査察状況について

設問：11月1日（月）以降、MOMによるオフィスや工場等の査察を受けましたか。（必須）

回答選択肢：はい ・ いいえ

上記設問で「はい」とご回答いただいた方

具体的にご記入下さい：

回答例：2時間の査察で、工場と寮における衛生環境、就業者へ実施している感染防止策の内容などがチェックされた。その結果、より一層の在宅勤務の推進と、工場内において SafeDistancing を確保するための立入り禁止スペースの明示などを指導された。

自由記述

4. 日本への渡航について

11月8日以降、日本への入国・帰国後14日間の自宅待機期間内の行動制限の緩和措置が実施されていましたが、本措置を既に利用したことはありますか。または、予定していましたか。

※同措置は、日本側お受入責任者が事前に行動計画を申請、承認することにより、入国後4日目を以降について、行動制限が緩和されるというものです。

※同措置は12月2日現在停止中。

（詳細：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00318.html）

設問：本措置の申請、利用をされた方、もしくは今後、本措置を利用して日本へ入国・帰国を予定している方はおられますか。

回答選択肢：現時点で、申請・利用する予定はない

既に申請・利用している

今後、申請・利用予定である

申請をしたが承認されなかった

申請しようとしたが、断念した

設問：本措置の申請、利用について、どういった点が申請、利用にかかるハードルとなりますか。

（複数回答可）

申請手続きが煩雑である

日本側に受入責任者が必要である

受入責任者の負担が大きい

申請してから承認されるまで時間がかかる（予定が立てにくい）

行動制限緩和時に都度必要となる検査が負担である

行動計画に伴った活動しか行うことができない

その他（自由記述： ）

5. シンガポールへの渡航について

設問：現在、日本はシンガポールへの渡航につき、スムーズに入国許可は取れていますか。

回答選択肢：取れている 取れていない 入国申請をしていない

上記設問で「取れていない」とご回答いただいた方
ご状況等をご記入下さい：

5. Vaccinated Travel Lanes (VTL) の利用について

シンガポールでは、指定された国を対象に、ワクチン接種者に対して隔離を免除した往来ができる VTL を開始しておりますが、マレーシア、インドネシアとの渡航についても対象となっております。

設問：今後、アセアン各国への VTL 開始に伴い、出張許可を出す基準などは設けられていますか。

回答選択肢：原則、許可しない
必要に応じて許可する

上記設問で「必要に応じて許可する」とご回答いただいた方
どういったルールで出張を許可されるか、判断基準などがあればご記入下さい：(自由記述)

設問：欧米等含む VTL 対象国へ、同制度を利用してシンガポールから渡航したことはありますか？

回答選択肢 利用したことがある
利用したことはない

設問：上記設問で、「利用したことがある」とご回答いただいた方は、どの国に渡航し、渡航時に苦勞された点等ありますか。(自由記述)

設問：貴社では VTL を利用した社員のプライベートの海外旅行の希望について何かご方針などを出されていますか。

設問： 各自の判断に任せている 組織として推奨しない旨、指針等を出している

6. 物流について

国際物流の混乱・輸送費高騰について、現状影響を受けていますか。

回答選択肢：現時点で、影響を受けている
影響を受けていない
わからない

設問：(上記で「影響を受けている」と回答した場合) 具体的にどのような内容で影響を受けていますか(複数回答可)

- 港湾の混雑・貨物滞留
- コンテナ船の運航スケジュールの遅れ
- コンテナ船の運賃高騰
- コンテナ船のスペース確保
- 航空貨物のスペース確保
- 航空貨物の価格高騰
- その他(自由記述：)

設問：(上記で「影響を受けている」と回答した場合) 混雑・輸送費高騰の解消時期についてどのようにみていらっしゃいますか?

- 2021 年中
- 2022 年第 1 四半期
- 2022 年第 2 四半期
- 2022 年第 3 四半期
- 2022 年第 4 四半期
- 2023 年以降
- その他(自由記述：)

7. その他

設問：今後、全社員が出勤できるようになった場合、貴社において在宅勤務を継続されますか。

回答選択肢： 継続する 廃止する 未定

設問：当地への赴任に際し、家族等の生活含め、各社で直面している課題等あればご記入下さい。

(配偶者のキャリアや子供の教育環境を考慮し、単身での赴任者が増える見込み 等)

自由記述欄：

設問：その他、ビジネス面において各社で直面している課題などがあれば、ご記入下さい。

自由記述欄：